

## 平成30年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	呉羽 高広
	全体計画			経費区分	-	内線	3112
事務事業名	4036 車両管理事業						
所 属	050100 総務部・総務課						
施 策	07024400 市民と共に歩む、信頼され活気ある組織・体制づくり						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	020106 総務費・総務管理費・車両管理費					
	事業	010000 車両管理事業					
事業目的				事業概要・効果			
集中管理車両の適正な運行管理を通じて、効率的かつ安全な公務の執行を図る。				集中管理車両の点検整備などの維持管理と、配車計画及び安全運転管理の実施。  【H30から低公害自動車導入事業を統合】			

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
事故防止の啓発及び車両の損傷台数の減少。 公用車車体への市PR広告を企業等広告と併せて実施する。	事故防止の啓発及び車両の損傷台数の減少 エコドライブの推進
平成29年度 実績	平成30年度 予定
事故防止の啓発及び車両の損傷台数の減少 エコドライブの推進	集中管理車両の維持管理、安全運転管理 事故防止の啓発及び車両の損傷台数の減少
平成31年度 予定	平成32年度 予定
集中管理車両の維持管理、安全運転管理 事故防止の啓発及び車両の損傷台数の減少	集中管理車両の維持管理、安全運転管理 事故防止の啓発及び車両の損傷台数の減少

指標名	車両損傷件数					
算式	実績				単位	台
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標	6件以下	6件以下	6件以下	6件以下	
	実績	4	6			
指標選定の理由	公用車を適切に使用し、安全運転を行う上での指標となるため。					
最終年度目標の根拠	過去5年間、年間6件～20件超と事故の発生にばらつきがある（平成27年度は10件）。安全運転を推奨しながら、年間6件以下を目標とする。					
指標名						
算式					単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式					単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成29年度 決 算	平成30年度 予 算
事業費		8,209	12,340
特定 財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	42	42
一般財源		8,167	12,298
人員数 (人)	正規職員	2.0	2.0
	嘱託職員	1.0	1.1
	臨時職員	0.0	0.0
人員 コスト	正規職員	14,298.0	14,298.0
	嘱託職員	2,766.0	3,042.6
	臨時職員	0.0	0.0
	計	17,064.0	17,340.6
市民一人当たりの経費		0.5	0.6
総額		25,273.0	29,680.6

(単位：千円)

平成29年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	2,960	燃料費 2,327、修繕料 300 ほか
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	5,249	旅費197、手数料（車検、点検）1,463 保険料 260 有料道路通行料 2,517 ほか

(単位：千円)

平成30年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	3,987	燃料費 3,184、修繕料 483 ほか
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	8,353	旅費300、手数料（車検、点検）1,560 保険料236 有料道路通行料2,500 ほか

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	普通
評価コメント	業務を行う上で必要。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	普通
評価コメント	事故防止について掲示板で周知した。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	事故防止について掲示板で周知した。	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

集中管理車両の点検整備などの維持管理と、安全運転に対する職員の周知を行った。

## ACTION

## 1次評価

## 2次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（縮小）	次年度以降の方向性	進め方の改善（縮小）
総合評価コメント		2次評価コメント	
各課管理の車両についても空いていれば他課の職員が使用できる運用ルール作りに併せ総車両台数の削減が図れるよう取り組むべき。		各課の車両台数の削減に取り組むとともに、安全運転の周知をさらに進める。	

## 外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	